

第五十九回帝國議會  
衆議院

# 地租法案外六件委員會會議錄(速記)第十三回

## 會議

昭和六年二月十八日(水曜日)午前十時  
三十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 本田 恒之君

理事 西脇 晉君

理事 永田善三郎君

理事 中村 繼男君

理事 高橋熊次郎君

理事 清水 銀藏君

清水 長郷君

辻本豐三郎君

本多眞喜雄君

鈴木 忠正君

一柳仲次郎君

前田 米藏君

武田德三郎君

東郷 實君

松谷與二郎君

出席國務大臣左ノ如シ

大藏大臣 井上準之助君

出席政府委員左ノ如シ

內務參與官 一宮房治郎君

內務書記官 岡田 周造君

大藏政務次官 小川郷太郎君

大藏參與官 勝 正憲君

大藏省主稅局長 青木 得三君

大藏書記官 川越 丈雄君

大藏書記官 野津高次郎君

大藏書記官 賀屋 興宜君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

地租法案(政府提出)

營業收益稅法中改正法律案(政府提出)

砂糖消費稅法中改正法律案(政府提出)

織物消費稅法中改正法律案(政府提出)

明治四十一年法律第三十七號中改正法律案(地方稅制限ニ關スル件)(政府提出)

大正十五年法律第二十四號中改正法律案(地方稅ニ關スル件)(政府提出)

都市計畫法中改正法律案(政府提出)

〇本田委員長 是ヨリ開會致シマス

〇武田委員 議事進行ノ發言ヲ御許ヲ

願ヒマス、一昨日御提出ヲ願ヒマシタ

稅第二十四號、二十五號、二十六號ノ

御提出ノ材料ノ事柄ニ取ツテ少シ御伺

ヲ致シテ置キタイト思ヒマス、是ハ此

前ニ御伺ヲ致シマシタ時ニハ、大藏大

臣オイデガナクテ、政府委員ノ御説明

ヲ承ツタ其結果、私ノ見解ト、政府委員

ノ見解ガ一致シナイ所ガアリマシタ結

果、新ニ此二十四號、二十五號、二十

六號ノ材料御提出ヲ願フタ譯デアリマ

ス、ソコデ便宜上此材料ニ付テ政府委

員ノ今一應ノ御説明ヲ煩シタ後ニ、大

藏大臣ニ御伺致シタイト斯ウ思フテ居

ルノデアリマス、豫メソレヲ御承知ヲ

願ヒタイト思ヒマス、先日此前ニ御提

出ヲ願ヒマシタ二十一號ノ材料ニ付テ

政府委員ノ御説明ヲ伺ヒマシタ際ニ、

私ノ考ト一致セザル所ガアリマス爲

ニ、色々質問應答ヲ重ネマシタガ、ソ

レニ付キマシテハ、餘リ同ジ事ヲ繰返

シテ居ルト云フコトモ、議事進行上如

何トモ存ジマスルシ、ソレハ大藏大臣

御出席デナクトモ宜シイカトモ存ジマ

スルカラ、其私ノ見解ト政府委員ノ見

解ノ相違ニ付テノ質問應答ハ、他日ニ

讓ルコトニ致シタ方ガ便宜ダラウト存

ジマスカラ、他日ニ讓ルコトニ致シマ

シテ、試ミニ假ニ政府委員ノ御考通り

ト致シマシテノ疑問ヲ今日ハ提出ヲ致

シテ、御説明ヲ願ヒタイト斯ウ思フノ

デアリマス、先般私ガ伺ヒマシタ事柄

ノ中デ、斯ウ云フ事ダケハ大藏大臣並

ニ政府委員モ御承認ニナッタト私ハ心

得テ居ルノデアリマス、誤解ノナイヤ

ウニ其事ヲ先ニ申上ゲテ置キマス

ソレハ即チ此度ノ減稅ヲスル建前ト

致シマシテ、此地租法案ガ成立シナイ

場合ヲ假定致シマシテ、其時ニ當然吾

吾ガ負擔スベキ地租額ヲ基本ト致シマ

シテ、サウシテソレニ今度政府ノ御計

畫ニナリマシタ額ダケヲ減ズルト云フ

建前デナケレバナラスト云フコトニ付

テハ、大藏大臣並ニ政府委員ノ御考モ

私ノ考モ一致シテ居ッタノデアリマス、

此建前カラ伺フノデアリマス、サウシ

テ私ハ更ニ政府委員ニ對シテ、此三・八

## 付託議案

地租法案(政府提出)

營業收益稅法中改正法律案(政府提出)

砂糖消費稅法中改正法律案(政府提出)

織物消費稅法中改正法律案(政府提出)

明治四十一年法律第三十七號中改正法律案(地方稅制限ニ關スル件)(政府提出)

大正十五年法律第二十四號中改正法律案(都市計畫法中改正法律案(政府提出)

耕地整理法中改正法律案(政府提出)

ト云フ課率ノ出マシタ根據ハ何レニア  
リマセウカト云フコトヲ伺ッタノニ對  
シマシテ、小川政府委員ハソレハ正確  
デハナイガ、大體ニ於テ現在負擔シテ  
居ル所ノ租稅額ノ一割五分ヲ輕減シヨ  
ウト云フ見當デ計算シタ結果、左様ナ  
モノガ出タノデアアル、斯様ナ御説明デ  
アッタノデアリマス、ソレデ私ノ質問ハ  
ソレカラ出發致シテ居ルノデアリマ  
ス、是モ一ツ前提トシテ議論ノナイモ  
トシテキメテ置イテ戴キタイ、斯ウ  
思フノデアリマス、サウ致シマスル  
云フト、政府委員ノ御説明通りノコト  
トシテ、此戴キマシタ三ツノ材料ニ於  
キマシテ、賃貸價格百分ノ三・八ヲ租  
率トスル改正後ノ平年度ノ地租額ト云  
フモノハ、即チ今度總テノ此法案ガ通  
過シタ場合ニ、斯様ナ率ヲ以テ取ルト  
地租ガ幾ラニナルト云フノガ茲ニ現レ  
テ參ッテ居リマス、ソレハ五千八百七  
十萬餘ト云フコトニナッテ居ルノデア  
リマス、ソレカラ現行地租條例ニ依ル  
地租額、即チ此地租法案ガ成立シナイ  
場合ニ、現行地租デ其儘稅ヲ取ルトシ  
タナラバ、幾ラ取レルカト云フ稅額  
ガ、政府ノ御見込通りノ御計算ガ此表  
デアルト思フノデアリマス、ソレハ即  
チ六千八百七十八萬二千幾ラト云フコ  
トニナッテ居リマス、故ニ最初政府ト  
私ト同意シテ居ル此減稅ノヤリ口カラ

考ヘテ見マスルト、此現行地租條例ニ  
依ル地租額ト云フ六千八百七十八萬二  
千餘圓ノ中カラ、今度此地租法ガ成立  
シタ後ノ場合ニ起ル賃貸價格百分ノ  
三・八ヲ租率トスル改正後ノ平年度ノ  
地租額ト云フモノヲ引去ッテ殘リガ減  
稅ニナルベキ箇合ニナルト思フノデア  
リマス、此私ノ斯様ニ了解シテ居ルコ  
トニ付テハ政府委員モ御同意下サルコ  
ト、思ヒマスガ如何デアリマスカ、先  
以テ之ヲ伺ヒマス

○青木政府委員 只今ノ最後ノ結論ニ  
ハ遺憾ナガラ御同意致シ兼ネルノデア  
リマス、其理由ヲ一寸申述ベテ置キマ  
ス、最初前提トシテ御述ニナリマシタ  
御言葉ノ中ニ、若シモ此地租法案ガ成  
立シナカッタナラバ、國民ガ納メナケレ  
バナラナイ所ノ地租ト、其成立シタ場  
合ニ此地租法案ニ依ッテ納ムベキ所ノ  
租稅トノ差額ガ、減稅金額デアルト了  
解スル、斯ウ云フ前提ヲ最初ニ御取ニ  
ナリマシタガ、其前提ニ付テモ遺憾ナ  
ガラ御同意致シ兼ネルノデアリマス

ソレハドウ云フ譯デアアルカト申スト、  
武田サンノ御言葉ニモアッタカト思ヒ  
マスガ、減稅ト云フコト、地租ノ改正  
ト云フコト、ハ別ニ考ヘナケレバナラ  
ナイト云フコトヲ仰セニナッテ居ル、私  
モ減稅ト云フコト、地租ノ改正ト云フ  
コト、ハ別ニ考ヘナケレバナラナイト

思フノデアリマス、ソレデアリマスカ  
ラ若シモ此地租法ガ成立シナカッタナ  
ラバ、國民ノ負擔スベキ稅額ト、地租  
法ガ成立シタ後ニ負擔スベキ稅額トノ  
差額ガ、減稅金額ト云フコトニハナラ  
ナイノデアリマシテ、單ニ此減稅ト云  
フコトヲ除キマシテハ、地租ノ改正ヲヤ  
ル、即チ言換ヘマスレバ、百分ノ四・五  
ニシテ賃貸價格ニ改メルト云フ、此法  
案ガ成立シナイ場合ト、百分ノ三・八ヲ  
以テヤル今度ノ地租法ガ成立致シマス  
場合ト、其金額ノ差額ヲ以テ吾々ハ減  
稅金額ト認メル、斯ウ云フ風ニ申シテ  
居ルノデアリマス

モウ少シ簡單ニ言ヒマスレバ、前ニ  
モ繰返シテ申シタヤウニ四・五ノ場合ト  
三・八ノ場合トノ差額ガ減稅金額デア  
ル、ナゼナラバ四・五ニスルト云フコトハ、  
是ハ地租ノ改正デゴザイマスカラ、其  
地租ノ改正ト云フコト、減稅ト云フコ  
ト、ハ別ノ問題デアルト、斯ウ云フ風  
ニ私共ハ了解致シテ居リマス、尤モ其  
百分ノ四・五ニスルト云フコト、ソレ  
カラ現行地租トノ差額ハ、此前モ申上  
ゲマシタヤウニ十二萬圓ナノデアリマ  
ス、デゴザイマスカラ其金額ハ極ク僅  
カデアリマスケレドモ、理論カラ申シ  
マスレバ此二ツノ事ハ違フノデアリマ  
ス

所ガ無届異動地ノ關係ヲ入レナケレ  
バ本當ノ減稅金額ハ出ナイト云フコト  
ハ、先日武田サンモ仰セニナリマシタ、  
ソレデアリマスカラ私共ハ無届異動地  
ノ關係ヲ入レテ居ルノデアリマス、其  
無届異動地ノ關係ヲ入レマス、此現  
行地租ト云フモノト百分ノ四・五ノ地  
租トノ間ノ差額ハ十二萬圓以上ニナル  
ノデアリマス、何故サウナリマスカタ  
申シマス、賃貸價格ニ改メルト云フ  
コトハ、宅地ニ於テ地租ガ殖エテ田畑  
ニ於テ地租ガ減ルト云フコトデアリマ  
ス、然ルニ無届異動地ト云フノハ、申  
上ゲルマデモアリマセスガ田畑ガ宅地  
ニナッテ居ルノヲ無届デ放ッテアル、ソ  
レヲ整理致シマシテ宅地トシテ稅ヲ取  
ルノデアリマスカラ、無届異動地ノ整  
理ニ依ッテ増加スル地租ノ額ト云フモ  
ノハ、現行地價ニ依ッテ取リマスル場合  
ガ多イノデアリマス、ソレデアリマス  
カラ無届異動地ノ關係ヲ入レマス、  
現行地租ト百分ノ四・五トノ間ノ開キ  
ガ十二萬圓ヨリ多クナルノデアリマ  
ス、サウ云フ事ガアリマス爲ニ、只今  
武田サンノ御議論ニナリマシタヤウナ  
結果ニナルト思フノデアリマスガ、此  
表ニ付テ説明ヲ致シマス、只今武田  
サンノ御言葉ニハ、稅第二十四號ノ百  
分ノ三・八ヲ租率トスル改正後平年度  
地租額ノ五千八百七十萬圓ト云フモノ

ト、ソレカラ現行地租條例ニ依ル六千八百七十八萬圓ト云フモノト、此差額ト云フモノガ即チ減税金額ニナルノデハナイカ、此六千八百七十八萬圓ト云フモノハ何デアアルカト申シマス、是ハ四・五ニシタ場合デハアリマセズデ、地價ニ依ッテ取ル所ノ地租ナノデアリマス、ソレデアリマスカラ此六千八百七十八萬圓ト五千八百七十萬圓トノ差額ト云フモノハ、地租ヲ貸賃價格ニ改メルト云フ一ツノ事柄ト、ソレカラ減税ヲスルト云フ一ツノ事柄ト、二ツノ事柄ヲ綜合シタ結果、茲ニ六千八百七十八萬圓ト五千八百七十萬圓トノ差額ガ出ルノデアリマシテ、其差額ト云フモノハ、御計算ニナッテ居ルト思ヒマス

フモノトノ差額ガ千八十一萬圓デアリマシテ、之ヲ以テ減税金額ト考ヘテ居ル次第デアリマス

○武田委員 青木政府委員ノ御説明ノ趣旨ハ分リマシタ、其趣旨ニ依リマシテ一層私ハ私ノ疑フベキ要點ガ分ッタノデアリマスルガ、併シ之ヲ理論ノ上カラ考ヘテ見マス、ドウシテモ青木政府委員ノ御話ガ私ニハ了解ノ出來ナシ點ガ益、深クナルヤウナ感じヲ致スノデアリマス、今無届異動地ノ御説明ガアリマシタガ、元來端のニ申セバ此十二萬圓減ズルト云フ計算ノ中ニ無届異動地ヲ御入レニナラナカッタト云フコトハ、抑、私ヲシテ此誤解ヲ懷カシムル事實上ノ原因デアルト思フノデアリマス、其計算ニ過チガアルカラ斯様ナ結果ガ起キルノデハナカラウカト私ハ想像スルノデアリマスガ、ドウシテモ減税ト云フ觀念カラ申シマスレバ、最初ニ申上ゲマシタ如ク、此根本的ノ觀念ニハ政府ノ御考モ私ノ考モ一致シテ居ル筈デアルト私ハ思フ

即チ試ミニ斯様ナコトヲ考ヘテ見ルト直グ分ルト思フノデアリマス、若シ此提案サレテアリマスル地租法其他ノ諸法案ガ提出サレナイ場合ヲ一ツ想像シテ見ル、若クハ成立シナイ場合ヲ想像シテ見ル、サウスレバ當然此二十六號ニ御示ニナルヤウナ豫算ガ明六年度

ノ豫算ノ地租ノ收入トシテ計上サルベキ額ニ相違ナイノデアアル、ソレヲ貸賃價格ニ變更シタト云フ理由ト、其外ニ一割五分見當デ減税サレルト云フ此二ツノ事柄ガアリマスルカラ、初メテ此二十四號ニ御示ニナッタヤウナ計算ガ出ルノデアリマス、サウ見ナケレバドウシテモ減税ヲスルト云フ趣旨ガ道理上相合ハヌコトニ相成ルノデアリマス、是ハドウシテモサウナケレバナラヌト思フノデアリマス、ソレデ若シ私ノ考ガ間違ッテ居ルト云フコトデアリマシタラ、更ニ御説明ヲ願ヒタイガ、更ニ私ハ斯ウ云フコトヲ一ツ申上ゲテ見タイ

成立シタモノト云フ御假定ニナッテ居ル、サウシテ一割五分ヲ減税スルコトニナレバドウナルカト斯ウ云フ御計算ニナッタノデアリマス、ソレハ私ハ間違ッテ居ルト思フ、此法案ガ出ナイ場合ニ當然吾々ノ負擔シナケレバナラヌ額ガドウカト云フコトヲ先ニキメテ掛カラナケレバ私ハ違フト思フノデアリマス、ドウシテモ筋合ハサウナケレバナラヌ、サウナケレバ吾々ハ一體貸賃價格ノ變更ノ爲ニドウナル、一割五分ノ減税ト云フ御趣意ヲ實行シタラドウナルカト云フコトハ、其結果ガ分ル筈ガナイノデアリマス

青木政府委員ハ地租法ダケガ減税ト云フコトヲシナイ場合——地租法ダケガ成立シタ場合ヲ今御假定ニナッタノデアリマス、私ハ之ヲ本當ニ減税ガドウナルカト云フコトヲ比較セント致シマスナラバ、第一次ニ於テ減税ノ法案モ出ナイ、若クハ成立シナイ、地租法案モ成立シナイ場合ニ、實際ドウ云フ計算ガ明六年度ノ豫算ニ地租ノ收入額トシテ組入ラルベキモノカト云フコトヲキメルノガ相當ダ、ソレガ總テノ基礎ニナルベキモノダ、私ハ斯様ナ考デアリマス、之ニ對シテ青木政府委員ノ意見ハ、地租法ダケガ成立シテ、即チ貸賃價格制度ニ變ヘルト云フコトダケガ

元來貸賃價格ニ變ヘルト云フコトハ、是ハ何モ減税スルトカ増税スルトカ云フ趣旨デハナイノデアリマス、元ノ地價ヲ課率トシテヤルト云フコトヨリハ、貸賃價格ヲ課率トシテヤル方が公平ヲ得ルカラト云フコトデオヤリニナッタト云フコトハ、大藏大臣ノ最初ノ御説明ニアルノデアリマス、故ニ其時ノ大藏大臣ノ御言葉ニモ、私ハ今速記録ヲ持チマセヌケレドモ、私ノ記憶ニシテ誤ナクンバ、貸賃價格ニ課税スルト云フコトハ、唯負擔ノ公平ヲ圖ルノミデアアル、國民ニ負擔セシムル上カラ云ヘバ、増減ナシト云フコトヲ目的トシテ居ルノデアルト云フコトヲ、大藏大臣ハ仰シヤッタノデアアル、然ラバ貸賃

合ノ五千八百七十萬三百九十七圓ト云

見ハ、地租法ダケガ成立シテ、即チ貸賃價格制度ニ變ヘルト云フコトダケガ

價格ノ課税スレバドウナルカト云フコトハ、是ハ結果カラ見レバ何ニモ變ラナイ筈デアリマス、各地方各人ノ負擔ノ公平如何ト云フコトカラ考ヘレバ、是ハ十分議論ノ餘地ガアリマスケレドモ、國民負擔全體——農民ト云フモノ

ノ負擔スル額ト云フ上カラ見レバ、賃貨價格ニシヨウガ、地租ニシヨウガ、變ラナイ筈デアリマス、即チ負擔ノ増減ナシト云フコトヲ目的トシテヤラレタノデアリマスカラ變ラヌ筈デアリマス、然ラバドウシテモ觀念上トシテハ現行地租條例ニ依ル地租額ト云フモノヲ基本トシテ、是カラ幾ラ減ズルノカト云フ計算ニナラナケレバ道理ガ合ハナイト私ハ思フ、此點ニ付テ御意見ヲ承リタイ

○青木政府委員 御答ヲ致シマス、只今御質問ニ依リマス、此賃貨價格ニ改ムルト云フコトハ、負擔ノ増減ナカラシムルト云フコトデ以テ賃貨價格ニ改メタノデハナイカ、如何ニモ其通りデアリマス、ソレデアリマスカラ是ハ平年度デゴザイマス、六年度ノ數字ハ一時限リノ問題ガアリマス爲ニ違ヒマスガ、先程來申上ゲテ居ルコトハ總テ平年度デアリマス、平年度ニ於キマシテ、若シモ現行地租ヲ取ルナラバ、六千七百六十六萬圓デアツテ、サウシテ之ヲ賃貨價格ノ百分ノ四・五ニ改ムルナ

ラバ、六千七百五十四萬圓デアリマスカラ、其差額ハ僅ニ十二萬圓デアツテ、殆ド相違ガゴザイマセヌ、サウ云フ殆ド増減ノナイト云フ所ヲ以テ百分ノ四・五ト云フ稅率ヲ定メタノデアリマ

ス 所ガ先程申上ゲマシタヤウニ無届異動地ノ整理ヲヤリマシタ、所ガ無届異動地ト云フモノハ、先程申上ゲマシタヤウニ、田畑ガ宅地ニナルト云フヤウナ關係デアリマスカラ、現行地租ノ儘デ取リマサルノト、ソレカラ賃貨價格ニ改メテ取リマサルノトデハ、無届異動地ノ關係ニ於テ殖エマス、地租額ガ違ヒマス、斯ウ云フコトヲ申シタノデアリマス、是ハ無届異動地ト云フモノ、整理ヲヤリマサル以上ハ、ドウモ已ムヲ得ナイコトデアリマス、ソレデアリマスカラシテ、現行地租ト云フモノ、金額ト、賃貨價格ノ百分ノ四・五ト云フモノ、金額トハ十二萬圓ノ開キガアリマシテ、是ハ殆ド同ジモノデアリマ

ス、此百分ノ四・五ト云フモノニ端數ヲ付ケマスケレバ、十二萬圓モ違ハナイコトニナルカモ知レマセヌガ、サウ云フコトハ勿論出來ナイ話デアリマスカラ、百分ノ四・五ニ致シマシテ、其差額ハ十二萬圓デア

ルノデハアリマセヌ、ソレハ率ヲ定メル場合ニ、今青木政府委員ノ仰シタルクニ、三・七八ト云フヤウナ細カナ率ヲ掛ケルコトハ徵稅ノ手數上不便デア

ルカラ、便宜上三・八ニ切上ゲタカラ其差額ガ十二萬圓出タト云フコトハ、是ハ私ハ異論ハナイ、ケレドモ其無届異動地ヲ除外シテ置イテ四・五ニ爲スツタト云フコトガ根本的ニ誤ッテ居ルト云フコトニナルノデアリマス、此無届異動地ト云フモノガ明年ノ地租額ニ關係ガナケレバ、ソレハ其論デモ一應ハ私ハ了承致シマス、ケレドモ是ガ明年ノ地租額ノ負擔ニ影響スルデハアリマセヌカ、ソレヲ入レナイト云フノハ、ドウ云フ譯デア

ルカ、左様ナ道理ハナイノデアリマス、之ヲ除外ナスツタカラ斯ウ云フコトニナツタ、偶ニ是ガ餘計ニナツタカラ宜イヤウナモノ、是ガアナタ方ノ豫定シタヨリ少クナル計算ニナツタラ如何デスカ、明年度ノ豫算ニ計上ナスツタ地租額ノ收入ト云フモノハ非常ニ減ッテ來ル、サウスルトアナタ方ハ非常ニ御困リニナルデハアリマセヌカ、然ルニ是ガ餘計ニナルモノヲ隱シテ置イテ減稅ハ減稅デ差引ヲシテキメテシマツテ、サウシテ後カラヒヨコリ餘計ノモノヲ取ッテ置イテ出シテ、是ガ當然ノ收入デアルト爲サルコトハ、是ハ非常ナ間違デアリマス、左様ナ事ハ

モ十二萬圓ノ差額ノコトヲ云々シテ居

○武田委員 是ハドウモ奇怪千萬ナ御説明ヲ承ルモノト私ハ思ヒマス、左様ナ事ヲ仰シヤルト云フト、無届異動地ト云フモノヲ減稅ノ場合ニ隱シテ置イテ、サウシテ減稅ヲ決定シテシマツテカラヒヨコリ出シテ、茲ニアナタ方ハ百十三萬圓バカリノモノヲ猫バ、ヲ極メヨウト云フコトニ相成ルノデアリマス、奇怪千萬ナ事デアリマス、私ハ何

モ十二萬圓ノ差額ノコトヲ云々シテ居

私ハ實ニ了解ニ苦シム、是ハ重大ナ問題ナルヲデハナイ……

○本田委員長 武田君ニ一寸御注意ヲ申上ゲマスガ、大藏大臣ニ態ヲ貫ッタルノデスカラ、願クハ政府委員ニ對スル問答ハ、他ノ機會ニ願ッテ、大藏大臣ニ對スル御質問カラ御始メニナルコトヲ望ミマス

○青木政府委員 御答ヲ致シマスガ、只今御述ニナリマシタコトハ、何カ無屈異動地ヲ隱シテ減税金額ヲ出シタト仰セニナリマスケレドモ、此ノ千八百一萬圓ト云フモノハ、無屈異動地ヲ入レナケレバ出テ來ナイノデアリマス、ソレハ先日御話ヲ申上ゲマシタケレドモ、モウ一應此處デ申上ゲマス、唯斯ウ云フ事ダケハドウシテモ前提トシテ、御認ヲ願ハナケレバナラヌコトハ、私共ハ百分ノ四・五ノ場合ト、百分ノ三・八ノ場合ト、其差額ヲ以テ減税金額ト思ッテ居リマス……(武田委員「ソレガ根本的ニ違フト言フノデス」)ソレナラソレハ御考ノ違デアリマス、若シモアナタガ現行地租ト三・八ノ場合トヲ比較シテソレガ減税金額デアルト仰セニナルナラバ、成程其處ニ七十萬圓位ノ違ハ起リマセウ、併シソレハ私共トハ意見ガ違ッテ居リマス、考方ガ違ッテ居リマス

○武田委員 考ガ違フト仰シヤルカラソレヲ承ルノデス、私ハ敢テ討論ヲスルノデハナイ……

○井上國務大臣 今ノ無屈異動地ノコトヲ、モウ一度政府委員カラ説明致サセマス、私ガ答辯致シマスヨリカ、政府委員カラ從來ノ行懸リヲ申上ゲタ方ガ宜イト思ヒマス

○青木政府委員 無屈異動地ノ關係ヲ考慮ニ入レマセヌ場合ニ於キマシテハ、甚ダソレハ宜シクナイト云フ御言葉デアリマスガ、如何ニモ其通りデアリマシテ、無屈異動地ヲ入レナイ設計

算スルトドウナルカト申シマス、平年度ニ於キマシテハ、無屈異動地ノ關係ヲ考慮ニ入レナイ地租ノ金額ハ、百分ノ四・五ノ場合ハ六千七百五十四萬五千三百二十三圓、之ヲ百分ノ三・八ニ致シマスト云フト、五千七百三萬八千五百二圓デアリマシテ、無屈異動地ノ關係ヲ入レナイ減税金額ハ五十萬六千八百二十一圓デアリマス、然ルニ無屈異動地ト云フモノハ毎度申シマシヤウニ田畑ガ宅地ニナッタ場合デアリマスノデ、其稅率ガ四・五デアリマス場合ト、三・八デアリマス場合トハ、無屈異動地ノ整理ニ依ッテ増加スル地租ノ額ガ違フノデアリマス、即チ若シモ四・五ニ致シマスレバ無屈異動地ノ整理ニ依ッテ増加スル金額ハ百九十六萬五千六百一圓デアリマス、然ルニ三・八ニ致シマスレバ無屈異動地ノ整理ニ依ッテ増加スル金額ハ百六十六萬三千八百九十五圓デアリマシテ、其處ニ三十萬三千七百六圓ト云フ違ガアリマス、其三十萬三千七百六圓ト云フモノハ、百分ノ四・五ニスルカ百分ノ三・八ニスルカノ違デアリマスカラ、此金額ハドウシテモ是ハ減稅ニ依ル所ノ地租ノ減デアルト言ハナケレバナリマセヌ、ソレデアリマスカラ無屈異動地ノ關係ヲ考慮ニ入レナイ所ノ減税金額千五百萬六千八百二十一圓ト云フモノ

ト、無屈異動地ヲ整理スル場合ニ於テ四・五ト三・八ニ依ッテ相違スル金額三十萬三千七百六圓ト云フモノヲ合計シタモノガ本當ノ減税金額デアッテ、ソレガ千八百一十一萬五百二十七圓ニナルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス

○武田委員 私ハ只今ノ政府委員ノ御説明ハ全然承服致シ兼ルノデアリマス、又左様ナ説明ハ寧ろ無用デアルト存ジマス

是ヨリ大藏大臣ニ伺ヒマス、之ヲ分リ易ク端的ニ申上ゲマスレバ斯様ニ申シテ御伺シタ方ガ宜イカモ知レマセヌ、此前ノ私ノ質問ノ時ニ大藏大臣ハオキデニナラナカッタノデアリマスガ、斯様ナ點ガ意見ノ相違デアッタノデアリマス、私ハ此地租法ニ於テ今度減稅ヲサレル場合ニ於テ、如何ナル課率ニキメタ方ガ宜イカト云フ問題ト、明年度若クハ平年度ニ於テ豫算ニ計上サレル金額ハドウナルカト云フ問題トハ觀念ガ違ッテ居ル、率ヲキメルト云フ場合ニ何ヲ基本トシテ宜イカト云ヘバ、最近ニ於テ確定サレタ動カナイ所ノ全國ノ土地、ソレノ賃貸價格若クハ地租ト云フモノヲ基本トシテ率ヲ定メル方ガ穩當デアアルマイカ、斯ウ云フ意見ヲ私ハ申シタノデアリマス、ソレニ對シテ政府委員ハ、明年度ニ色々ナ取捨ガアル、私共ニ下サッタ所ノ昭和五年一

次第アリマス

月一日ニ於テ出來タ確定ノ有租地表ト云フモノガアリマス、ソレハ確定ノモノノデアルト云フコトハ認メルガ、ソレモ明年度ノ豫算ヲ計上スル迄ニハ色々變動ガアル、即チ土地異動ニ依ル増減、災害免除額ト云フヤウナモノガアル、又市町村ノ徵稅上ノ減、即チ一圓ニ滿タヌモノハ免稅スルト云フヤウナ關係モアル、又其他無租異動地ノ整理ニ依リ増減スルト云フモノモアル、故ニ斯様ナモノヲ整理シタ結果ヲ以テ増減ヲ圖ルコトガ至當デアル、斯ウ云フ御意見デアッタノデアリマス、然ラバ無租異動地ハ稍、確定ノデアリマスガ、土地異動ニ依ル所ノ増減、災害免除額ト云フヤウナモノヲ其儘ニシテ置イテオキメニナツタカト言ヘバ、前五ケ年ノ平均ヲ見タノデアアル、斯様ナ御説明デアリマス、ソレナラバソレハ確定ノデアリデハアリマセヌカ、今地租法ト云フ法律ヲ以テ率ヲキメル場合ニ、不確定ナモノヲ基本トシテ論議スルヨリハ、確定ノモノノデアル方が穩當デアリ、適當デアルマイカ、斯様ナ事デ、然ラバ材料ヲ戴イテ篤ト考ヘテ承リマセウト云フコトデ別レタノデアリマス、其續キデアルト云フコトヲ大藏大臣ハ御承知ヲ願ヒタイ、ソレデ私ハ今日ハ政府委員ノ仰セノ通りトシテ是デドウナルカト云フコトヲ今伺ッテ居ル

所ガ今政府委員ノ御説明ニ依レバ、無租異動地ノ整理ト云フモノヲ此度減稅ノ増減ノ比較ノ中カラ外ヅシテ置イテ、ソレヲ別ニシテ置イテ、減稅ノ増加差引ヲキメテ、サウシテ其結果ニ無租異動地ヲクツ附ケタト云フ説明ニナル、ソレガ私ハ間違ッテ居ル、斯ウ申スノデアリマス、ダカラ減稅ニ當然加ヘナケレバナラヌモノヲ除外シテ置イテ、而モソレガ百三十何萬圓殖エルモノダケヲ除外シテ、其外デ減稅額ヲキメテ置イテ、其殖エルダケノモノヲ後カラクツ附ケテ御取リニナルト云フ、殖エルダケ餘計御取リニナルト云フコトニナルデハアリマセヌカ、是ガ増稅ニアラズシテ何デアリマセウ、此根本ノ考ガ違フ、ダカラ之ヲ更ニ繰返シテ申スト斯ウ云フコトニナリマス

上ニ現レテ來ルノデアリマス、然ラバ之ヲ計算ニ入レズシテ増減ナカラシメルト云フコトハ奇怪千萬デアリマセヌカ、若シソレヲ御入レニナツテサウシテ之ヲ増減ナカラシメルト云フノナラバ、私ハ今計算シテ居リマセヌガ、惟フニ四・五デナクテ、四・四若クハ四・三半位ニナルカト思フ、其根本ヲ誤ッテ居ッテ、斯ウ云フ計算ヲナサルカラ——無租異動地ヲ別個ノモノニシテ置イテ自分ニ都合ノ好イヤウニ計算シテ置イテ、ソレカラ一割五分ヲ減ズル、斯ウ云フコトヲオキメニナツテ、サウシテ後カラ百三十何萬圓ヲソツクツ附ケテ出スト云フコトハ、是ハ地租ヲ負擔スル吾々農民ノ立場カラ云ヘバソレダケ増稅ニナル、政府ノ御豫定ヨリハ増稅ニナル、若クハ之ヲ忌憚ナキ言葉デ言ヘバ、千八十萬圓減ジテ呉レル、一割五分見當減稅スルト言ッテ置イテ、實ハ政府ガ七十萬圓ダケ胡麻化シテ、吾ノ負擔ヲ言葉通リニ減稅ヲシテ呉レナカッタト云フコトニ歸著シハヌマイカト私ハ思フノデアリマス、大藏大臣カラ責任アル御答辯ヲ望ミマス

○井上國務大臣 要スルニ歸スル所ハ無租異動地ニ付テハ、只今政府委員カラ申上ゲタヤウニ、百九十六萬圓ト云フ無租異動地ガアル、若シ減稅ヲセヌケレバサウナリマス、然ルニソレガ四・五デアレバサウデアルガ、三・八ナラバソレハ三十何萬圓減ッテ百六十六萬千何百圓ニナルト云フコトヲ説明申上ゲタノデアリマシテ、アナタノ言ハレルヤウニ七十何萬圓ノ差ガ出テ來ルトハ考ヘラレナイノデアリマス

○武田委員 私ハ大藏大臣ニ多少誤解ガオアリニナルノデハナイカト思フ、若シ只今大藏大臣ノ御説明ノ如クニ、無租異動地ヲ除イタ外ノ土地ニモ四・五ヲ掛ケル、又無租異動地ニモ四・五ヲ掛ケルト云フコトニナリマス、アナタノ最初ノ御説明ノ如ク、賃賃價格ヲ適用シタ場合ニ増減ナカラシメルト云フ趣旨ハ明カニ裏切ラレルノデアリマス、之ヲ出スナラバ御計算ナサツテ御覽ナサイ、直グニ分ル話デアリマス、アナタハ無租異動地ヲナイ部分ニシテ、トン／＼ニシテ計算ナサツタノデハナイカ、而シテ無租異動地ハアナタノ御計算デハ百一十一萬モ餘計ニナルモノヲ其中ニ加ヘナイデ置イテ、ソレハソレトシテ計算ハ別トシテ無租異動地ニ四・五ヲ掛ケルト斯ウナル、ソレヲ賃賃價格ニシテ三・八ヲ掛ケルト斯ウナル、無租異動地ヲ別ニシテ差引勘定ヲ御立テニナルト云フコトガ間違ッテ居ルト私ハ言フノデアリマス

モウ一言加ヘサセテ戴キタイ、此處ダケハドウシテモアナタノ最初ノ御説

明ノ貸賃價格ヲ適用スル場合ニ於テ、元ノ地價ニ依ッテ取ル場合ノ地租ト増減ナカラシムルト云フコトヲ、御忘ナク頭ニ能ク入レテ置イテ御考ヘヲ願ヒタイ、サウナレバドウナルカ、之ヲモウ少シ分リ易ク申シマスナラバ本當ニ御趣旨ヲ徹底致サレト致シマスナラバ、無届異動地ノ増額、總テノ増加ヲ取捨サレマシタ其結果ノ地租額ガ幾ラデアルカト云フコトヲ御覽ニナル方ガ宜シイ、即チ此二十六號ニ現レタル所ノモノハ、是ハ本當ニ總テノ減稅モ、地租法ノ改正モナイ場合ニ、當然是ハ吾々ノ負擔スベキ數額デハアリマセヌ、故ニ此六千八百七十八萬幾ラノ額ニ増減ナカラシムルト云フコトデ、率ヲ先ヅ御定メニナル方ガ宜イ、是デヤッテ御覽ナサイ、決シテ四・五ニナラナイ、私ハ算盤ヲ探リマセヌガ、四・四カソレヨリモ少クナルコトハ明カデアリマス

○井上國務大臣 武田君ノ仰シヤルコトハ能ク了解致シマシタガ、賃賃價格ニ依ル地租ノ改正ハ總額ニ於テ増減ナカラシムルト云フコトハ、當然デアリマス、然ルニ無届異動地ト云モノハ年殖エテ行クノデアリマス、ドノ年ヲ取リマシテモ、今年ヨリハ來年、來年ヨリ再來年ト、無届異動地ノ整理ガ進ミマス場合ハ、地租額ガ殖エルノデア

リマス、其處ヲアナタノ仰シヤルコト、私ノ答辯スルコト、比較シテ御諒解下サルデアラウト思フ、ソレナラバ無届異動地ト云フモノハ、或年ノ地租ヲ取ッテソレヨリカ増減ナカラシムルト考ヘテモ、其次ノ年ト其次ノ年ト毎年殖エルノデアリマス、ソレデアリマスカラ百九十萬トカ百十萬ト云フモノガ毎年地租額ガ殖エテ來マス、ソレナラバドノ年ヲ取リマシテモ、其無届異動地ト云フモノハ四・五トシタ場合ト、地價ニ依ル場合ト何時デモソレダケ違ッテ參リマス、其處ニ御諒解ガアレバ、例ヘバ昭和六年ノ年ヲ取ッテ、ソレヲ基本トシテ四・五ヲ掛ケルモノト、地價ニ因ルモノト増減ナカラシムル、斯ウ云ヒマシテモ、漸次無届異動地ノ整理ヲスルト地租ガ殖エル、ソレハ地租法ノ改正ヲシヨウトスマイト、無届異動地ニ因ル地租額ハ殖エルノデアリマスカラ、ソレヲアナタガ一緒ニシテヤラレテ見テモ、ソレハ私ノ言フ地租法改正ト、總額ニ於テ異動ナカラシムルト云フコト、ハ一向關係ノナイ事デアリマス

○武田委員 ソレハドウモ不思議ナル御説明ヲ承リマス、若シ左様ナ、大藏大臣ノヤウナ御計算ノ仕方ガ本當ノモノデアリマスルナラバ、私ノ一昨日カ一昨々日カ申上ゲテ政府委員ノ御承認ニナッタコトヲ、大藏大臣ガ御認ニナル

ト云フ結果ニナルノデアリマス私ハ其時ニ申上ゲマシタ、率ヲキメルト云フコトハ、何モ將來ニ於テ課稅ノ對象物タル地租ガ殖エルカ減ルカト云フコトヲ餘リ念頭ニ置カヌガ宜シイ、斯ウ云フ觀念デ申上ゲタノデアアル、一定ノモノヲ確定的ノ數字ニ依ッテ計算スレバ、率ガ出ル筈デアアル、之ヲモウ一步進メテ申セバ、私ハ斯ウ云フコトモ言ヒ得ルト思フノデアリマス、其事モ私ハ其場合ニ説明シテ置キマシタ、法律ニ於テ如何ナル率ヲ以テ課稅シタ方ガ宜イカト云フコトヲキメルコトハ、單價デキメ得ルノデアアル、即チ今日我國ニ於テ確定的ニナッタ居ル所ノ數字カラ割出シテ、田ニ於テハ一段歩現行ノ地租ハ幾ラ課カルカ、是ハ平均ノ上デアアル、畑ハ幾ラ課カルカ、宅地ハ幾ラ課カルカ、雑地ハ幾ラ課カルカ、斯ウ云フコトヲ見テ、田畑ハ申ス迄モナク四・五ヲ掛ケテアリマス、其四・五ヲ掛ケタモノニ、一割五分ヲ御減稅ナリタイト云フ御計畫デアアルノダカラ、ソレニ一分ヲ掛ケタラ宜イデアアリマセヌカ、宅地ハ二割五分トナッテ居ルノデアリマスカラ、其宅地ハ平均ノ一反歩ノ地價ニ二・五ヲ御掛ニナッテ其出來タ所ノ地租ナルモノニ、一分ヲ御掛ケニナレバアナタノ方デ御計畫ニナッタ減稅ナサル稅ト云フモノガ其處へ出ルノ

デアリマス、又雜地租モ其通りデアリマス、ソレデ此田畑宅地竝ニ雜地租ノ減増ト、御計畫ニナッタ一割五分ヲ掛ケタ數字ヲ現在ノ地租額、現在ノ田畑ノ地租、宅地ノ地租、雜地租ノ地租額ニ一分ヲ掛ケタモノヲ引イテ、其残りヲ地租額デ割レバ當然アナタノ一割五分ヲ減ラサウト云フ率ガ出テ來ルノデアリマス、左様ニシタ方ガ一番間違ナイカラ良クハナイカ、私ノ申上ゲタ方法ニシテヤッタ方ガ一番間違ナイデハナイカト思フ、斯様ナ意味デ申上ゲタノデアリマス、ソレヲ御承認ニナッテ、殊ニ青木政府委員ノ如キハ私ニ對シテ、ア

ナタノ意見モソレハ一ツノ考方デアル、必ズシモソレガ惡イトハ申サナイ、併シ政府ハ從來斯ウ云フ風ナヤリ方ニシテ居ルノデ、是ガ良イト思ッテ斯ウスルノデアアル、斯ウ仰シヤッテ居ルソレデ若シ今大藏大臣ノ仰シヤル如ク無届異動地ト云フモノハ是限リデナク將來ニモアルノデアアル、サウシテ是ガドツチカト云フト、増ス場合ガ多イノデアアル、故ニソレハ別個ニ計算シナケレバナラスト斯ウ仰シヤルナラバ、土地異動ニ依ル増減ト云フモノハ將來モアルノデアリマス、土地異動ニ依ル増減ハ増ス所モアリ減ル所モアル、又理論カラ云ヘバ無届異動地ト云フモノハ、必ズ増スト限ッタコトハナイノデアリ

第五類第一號 地租法案(政府提出)外六件委員會議錄 第十三回 昭和六年二月十八日

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>マス、實際ニ於テハ今政府委員ノ説明ノ如ク宅地ニ變更スルコトガ多イカラ實際ニ於テハ増シテハ居リマス、此増スト云フコトニ向テハ私モ認メマス、併シ觀念上必ズ増スト云フ道理ハナイノデアル、若シ宅地ノモノガ山林ニナッタト云フヤウナコトガアリマスルナラバ、減ズル場合モアリ得ルノデアル、然ラバ無屈異動地ダケヲ別個ニナサルト云フナラバ、土地變動ニ依ル所ノ増減、又災害其他ニ依ル所ノ増減ト云フモノハ、其中カラ控除シナケレバナラヌ等デアル、而シテ市町村ノ徵收上ノ減ト云フモノハ、是ハ一圓未満ハ免稅スルト云フ特別法ノ規定ガアルノデアリマスカラ、是ハ異論ハナイガ、其他ノモノハ當然控除シナケレバナラヌ道理デアリマス、若シ左様ナ議論デアリマスタラバ、先程申上ゲマシタヤウニ、一昨々日私ノ申述べタ議論ニ大藏大臣ハ御承服相成ッタト云フコトニナルノデアリマス、是ハ私ハ如何ニモ會得ノ行カナイ話デアリマス、何故ニ無屈異動地ヲ除外シテ、ソレト同ジ意味ノ土地ノ變動ニ依ル所ノ増減、災害ニ依ル所ノ増減ト云フモノヲ御控除ニナラヌノデアリマス、之ヲ大藏大臣カラ承リタイ、大藏大臣ノ御説明、御意見ニ依ッテ疑ヲ挾ンデ居ルノデアリマスカラ、大藏大臣カラ伺ヒマス</p> | <p>○青木政府委員 私ハ一言申上ゲタイノデアリマス、色々御話ヲ伺ッテ居リマシテ、大分私ノ方デモ了解シタコトガゴザイマスガ、サウ致シマスト云フト、武田サンノ御考ヲ私ノ言葉デ言現シテ見レバ斯ウ云フコトニナリマス、詰リ無屈異動地ト云フモノ、整理ヲスル、ソレガ爲ニ地租ガ殖エマス、ソレハ先程申上ゲタト思ヒマスガ、現行地租法ヲ其儘施行シテ參リマシテモ、ヤハリ無屈異動地ノ整理ハ是ハスルノデアリマス、是ハ前内閣時代カラノ御計畫デアリマシテ、地租改正ハシマセヌデモ、シマシテモ、無屈異動地ノ整理ハ致シマセヌデモ、無屈異動地ノ整理ノ爲ニ地租ハ殖エル、其殖エル金額ヲ現行地租法ノ儘デ計算致シマスト、平年度ハ六千八百七十八萬圓ニナルノデアリマス、所ガ今度之ヲ賃貸價格ニ改メテ、百分ノ四・五ト云フコトニシマス爲ニ、其無屈異動地ノ關係ヲ計算ニ入レマスト、六千九百五十一萬圓ニナリマシテ、詰リ無屈異動地ト云フモノヲ考慮ニ入レマシタ場合ニ、現行地租ノ儘デヤッタトシテ、百分ノ四・五トシテヤッタ場合ニハ、此計算ハ正確ニ出テ居リマスガ、八十五萬圓其處ニ違フ生ズルノデアリマス</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| <p>ニナルノハ無屈異動地ノ整理ト云フコトヲ考慮ニ入レ、バ、地租ハ平年度ニ於テ八十五萬圓殖エル、ソレハ百分ノ四・五ニスルカラ八十五萬圓殖エル、ソレダカラ百分ノ四・五ト云フモノハ四・五ヨリモット低イモノデ宜イデハナイカ、サウスレバ政府ノ減稅金額ハ百分ノ四・五ト三・八ノ比較ヲシテ居ルガ、百分ノ四・五ヲ假ニ四・四トカ、四・三トカニナレバ三・八トノ比較ノ金額ハ少シ減ルヂヤナイカ、斯ウ云フ御意見ト拜聽シテ宜シイノデアリマス</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | <p>○武田委員 大體今政府委員ノ仰シヤルヤウナコトニ相成リマス、併シモット之ヲ分リ易ク申セバ、私ハ斯ウ申シタ方ガ宜イト思フ、政府ノ今マデ御説明ニナッタ通りニ假ニ實行ナサル場合ニ、私ヲシテ言ハシムレバ、無屈異動地ヲ入レマシタ額、即チ六千八百七十八萬二千餘圓ト云フモノハ總テノ改正ヲシナイ場合、即チ現行地租條例ノ儘デヤル場合、吾々ノ負擔スル額デアリマスカラ、賃貸價格ヲ適用スル場合ニモ負擔ニ増減ナカラシムルト云フコトデアリマスカラ、此六千八百七十八萬餘圓ト云フモノヲ賃貸價格デ負擔セシムルヤウナ計算ヲシテ、率ヲオキメニナレバ宜シカッタノデアル、斯ウ言フノデアリマス、サウシテ置イテ其中カラ今度地租法ノ改正ノ結果一割五分ヲ減額ナ</p> <p>サラウ、斯ウ云フ御考デアアルノデアリマスカラ、此基本カラ増減ナカラシムルト云フ風ニシテ置イテ、サウシテソレカラ一割五分減額ナサルヤウナ御計算ニナレバ議論ハナイノデアリマス、然ルニ其増減ナカラシムルト云フ時ニ、當然百十一萬圓餘計ニナルモノヲ除ケテ置イテ、少ナイダケノモノデ増減ナカラシムルト云フカラ、斯ウ云フ間違ガ起ルノデアリマス、之ヲ端的ニ事實カラ申セバ、私ト政府委員トノ意見ノ相違ハ分ッタノデアリマスガ、先程私ハ大藏大臣ニ御伺申シタ事ニ付テ大藏大臣カラ御答願ヒタイ</p> <p>○井上國務大臣 從來ノ政府委員ト武田サントノ議論ノ行懸リガアリマシテ、少シ私ニ了解ノ出來兼ネルノデアリマスカラ、モウ少シ政府委員カラ答辯致サシテソレカラ私申シマセウ</p> <p>○武田委員 然ラバ大藏大臣ニモウ一遍伺ヒマス、大藏大臣ガ此前ニ説明ナスタ如ク、先程モ繰返シテ申上ゲマシタ如ク、賃貸價格ヲ適用スル時ニ、負擔ニ増減ナカラシムルト云フ御趣意ノ上カラ云ッテ、其計算ノ中カラ何故ニ無屈異動地ヲ控除ナサレタカ、之ヲ大藏大臣ニ伺ヒマス</p> <p>○小川政府委員 一寸私ハ誤解ノナイヤウニ……</p> <p>○武田委員 小川サンニ伺ッテ居リマ</p> |

セヌ

○小川政府委員 誤解ガアルトイケマ

セヌカラ……

○武田委員 大藏大臣ハ負擔ニ増減ナ  
カラシムルト仰シヤッタ……

○小川政府委員 其點ハ事實ノ問題デ  
スカラ……

○武田委員 大藏大臣ノ根本觀念ヲ伺  
ヒタイ

○小川政府委員 是ハ事實ノ問題カラ  
申上ゲタ方ガ問題ヲ紛糾サセマセヌ、  
此改正ヲシマスニ付キマシテ單ニ増減  
ナイト云フコトヲ採ッテ居ルコトハ、  
前カラ申上ゲテ居ル點デアリマス、所  
ガ無屈異動地ハ増減ナイノデハナイノ  
デス、増スト云フコトニナル、增收ヲ

企テルト云フコトニナル、前内閣時代  
カラ無屈異動地ニ付キマシテ豫算ヲ  
取ッテアル、片方ニ金ヲ使ヒ、片方ニ收  
入ガ多クナルコトニナルノデス、豫算  
上チヤント增收ガ計畫サレテアルノデ  
アリマスカラ、其增收ノ計畫サレテア  
ルモノハ、是ハ別ニ考ヘルノガ當然デ  
アリマス、其方ハ抜イテ行ッテ増減ナカ  
ラシムルト云フコトヲ考ヘナケレバナ  
ラス、當然此無屈異動地ハ別ニ考フベ  
キデアリマス、計算ノ方ハ正ニサウナ  
ケレバナラヌト思フノデアリマス、尙ホ  
無屈異動地ニ付キマシテノ豫算ハ昭和  
六年ニモ取ッテアルト思ヒマス、其後

ニハ是ハナクナルカモ知レマセヌ、兎  
ニ角片方ニ豫算ヲ取ッテ、而シテ收入ヲ  
圖ッテ居リマスカラ、自然ニ起ル異動ト  
云フモノトハ、是ハ別ニ見ナケレバナ  
リマセヌ

○武田委員 小川政府委員ハ實ニドウ  
モ呆レタコトヲ仰シヤル、增收スルガ  
目的デ無屈異動地ヲ調ベタナント云フ  
コトハ言語道斷デアリマセヌカ、餘計  
增收スル積リデ無屈異動地ヲ調ベル、  
ソナナ馬鹿ナ事ガ何處ニアルカ、屈ケ  
ナイデ變更シテアッタモノヲ調ベテ、其  
事實ヲ調ベテ、增收ニナルコトハキマッ  
テ居ッテモ、增收ガ目的デヤッタノデナ  
イ

〔發言スル者多シ〕

○本田委員長 靜肅ニ願ヒマス

○武田委員 政略的ニ議論ヲシテ居ル  
ノデナイ、君等ハ不謹慎極マル、君達  
ハ何ノ爲ニ審議シテ居ル、僕ハ事實ヲ  
説明シテ居ル、君等ハ黙ッテ聽イテ居レ  
バ宜イ

〔發言スル者多シ〕

○本田委員長 靜肅ニ……

○武田委員 誠意ガナイデヤナイカ、  
私ハ小川政府委員ノ仰シヤルコトニ付  
テドウシテモ承服出來マセヌ、無屈異  
動地ハ增收ヲ目的トシテアルト云フコ  
トハ飛デモナイ話デアル、結果ハ增收  
ニナルコトハ私ハ先程モ申シタノデア  
ルガ、增收センガ爲ニ無屈異動地ヲ調

査スル、ソナナ馬鹿ナ事ハ天下ニアリ  
マセヌ、無屈デ變更シテ居ル、畑ヲ宅  
地ニシタトカ、山林ヲ宅地ニシタ儘デ、  
其當然ノ租税ヲ受クベキヲ受ケナイデ  
居タノガアル、東京市ノ真中ニ大金持  
ガ山林ノ名目デ宅地ニシテ居ルノガア  
ルノデアリマス、サウ云フヤウナモノ  
ハ不都合デアルカラ、ソレヲ取調ベル  
ト云フノデ費用ヲ取ルコトニナッタ、農  
民カラ餘計税ヲ見付ケテ取ラウト云フ  
ノデ御取リニナッタノデナイ、サウ云フ  
モノヲ構ハヌデ置イテハ不公平デア  
ル、現ニ宅地ニナッテ居ルモノヲ山林、  
若クハ畑トシテ税ヲ取ルト云フコトハ  
不都合デアアル、斯ウ云フ意味カラ、事  
實ヲ能ク調ベヨウト云フコトデ、其調  
査ノ費用ヲ御取リニナッタノデアアル、其  
結果ハ無屈地ト云フモノガ調査ノ結了  
スルニ從ッテ出テ參ルノデアリマス、即  
チ名ハ無屈異動地ト雖モ、土地變動ト  
性質上何等異ナル所ハナイノデアリマ  
ス、唯無屈異動地ト云フモノガ澤山ア  
ルト云フ見當ヲ付ケテ、ソレヲ特ニ調  
ベタカラ、便宜上無屈異動地ト云フモ  
ノガ出來テ居ルダケノ話デ、此觀念カ  
ラ云フナラバ土地異動デアアル、ダカラ  
極論スレバ大體ニ於テ増加スルニ相違  
ナイケレドモ、絶對的ニ増加スルト云  
フ譯ハナイ、假ニ茲ニ宅地ガアル、ソレ

ガ山林ニナッテシマッタ、ソレハ或ハ一  
年二年デハ變更ハ許シマセヌガ、山林  
ニナッタ、ソレハ事實上容易ニアリマス  
ケレドモ、觀念的カラサウ云フコトガア  
リ得ナイ道理ハナイ、然ルニ增收ヲ目  
的トシテヤッタカラソレハ殖エルノハ  
當リ前ダ、ソレダケ別ニシテ置クト云  
フ、ソナナ亂暴ナ議論ガ何處ニアリマ  
スカ、小川君ハ博士ノ肩書ニ對シテ恥  
シクナイカ、私ハ政府委員ノ説明ヲ許  
シマセヌ、私ハ大藏大臣カラ伺ヒマス  
○小川政府委員 私ノ先刻ノコトニ關  
聯シテ居リマスカラ……

○武田委員 負擔ノ増減ナカラシムル  
ト云フ御趣意ノ法律案ニ、何故土地ノ  
異動ト云フモノダケヲ計算ニ加ヘテ、  
無屈異動地ヲ其計算ニ加ヘナカッタカ  
ト云フ理由ヲ大藏大臣カラ説明ヲ願ヒ  
マス

○井上國務大臣 只今私ガ説明致シマ  
スヤウニ、地價ニ依ル地租ヲ取ッテモ  
當然増加スル、無屈異動地整理、ソレ  
ヲ唯計算ノ上カラ申シマス、小川政  
府委員ノ答辯スルヤウナ事情デアリマ  
スカラ、之ヲ別ニ取扱ッタト云フコト  
ハ不當ナ事トハ思ヒマセヌ、是ハ適當  
ナ取扱方ト考ヘテ居リマス

○武田委員 ソレハ大藏大臣カラ斯様  
ナ計算ニ關スル問題、又純理デ考ヘル  
考トシテハ、政略的ノ考ヲ頭カラ去ッ

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>テ、冷靜ニ御答ヲ願ヒタイ、アナタハ牽強附會ニ類スルト思ヒマス、アナタハ負擔ノ増減ナカラシムルト言ッテ居ルデアリマセスカ、然ラバ明年度ニ於テハ先程カラ繰返ヘシテ申シテ居リマスガ、地租法ノ改正ノナイ場合ニドウナル、アナタハ負擔ヲ輕減スルト云フ建前カラ議論ナサルノデアリマスカラ、吾々ノ負擔ノ方面カラ考ヘナケレバナラス、アナタ方ノ稅ヲ取ル立場カラ考ヘルト間違ヒマス、負擔スル方ノ立場カラ議論ヲ立テナケレバナライ、冷靜ニ御考ヘテ願ヒタイ、負擔ノ増減ナカラシムルト云フノナラ、茲ニ改正ノナイ場合ニ一體ドレダケ負擔スルノカト云フコトヲキメルノガ先決デアリマセスカ、無届異動地ハ將來殖エルカラ</p>                                                                                                                                                                                                                                    | <p>山林デアアルモノガ宅地ニ變ル、全體ノ地租ノ負擔ト云フ事ト全ク特殊ノ事情デ、當然殖エナケレバナラヌ性質ノモノデアリマスカラ、ソレ故豫算ヲ取ツテ之ヲ整理調査シテヤル、斯ウ云フコトデアリマスカラ、是ハ特殊ノモノガ負擔ガ殖エルト云フコトハ、何レノ途ニシテモ、地價ニ依ラウト、地租法ニ依ラウト、サウ云フコトニナッテ居ル、ソレハ即チ今後ニ於テモ當然起ッテ來ル問題デアリマシテ、無届異動地ナラ、地租ニ依リマシテモ、山林ノ地租ヲ負擔スルモノガ宅地ニナル、吾々ハ斯ウ取扱ッテモ詭ムサデモナケレバ特殊ノ取扱トモ考ヘナイノデアリマス</p> | <p>殖エルニ定ッテ居ルカラ除外スルト云フ道理ハナイ、一體殖エルト云フノハドウ云フ事デアリマスカ、國民ノ負擔ガ殖エルト云フコトデアリマセウ、然ラバ國民ノ負擔ノ増減ナカラシムルト云フ以上ハ、國民ノ負擔ノ殖エルモノデアッタラ殖エルモノヲ入レテ増減ナカラシムルト云フコトニシナケレバ、負擔ノ増減ナカラシムルト云フ言葉ノ意味ガ出マセヌ</p>                                                                                                | <p>○井上國務大臣 度々繰返シテ申上ゲル如ク、無届異動地ト云フ特殊ノ土地デアリマス、地目ガ變ッテ居ル、例ヘバセルト云フコトニナル、土地ノ異動ト</p>                                                                                                                                                                                                                 |
| <p>云フ中ニハ地目變換ガハイッテ居リマス、畑ヲ田ニシタノモアレバ、田ヲ畑ニシタノモ中ニハアル、或ハ宅地ニシタノモ土地異動ノ中ニハイッテ居リマス、是ハ性質上違ッタモノデナイ、唯隱シテ地目變換ヲシタルモノヲ後カラ發見スルダケデアアルカラ、特殊ノ調ヲスル爲ニ費用ガ要ルカラ——是ハ元來當然地主カラ届出ルベキ性質ノモノデアリマス、ソレヲ胡麻化シテ居ル、東京邊ニ殊ニ多イ、大藏大臣ノ御懇意ノ金持ニ殊ニサウ云フ事ガ多イ、サウ云フノハ不都合デアアルカラ、隱シテ居ルカラサウ云フノヲ探出スト云フノデ、別ニ其探出ス費用ヲ御取リニナッタノデ、事實上決シテ異ラヌノデアリマス、土地異動ニ關スル増減ト云フノト、無届異動ニ關スル整理増減ト云フノト何モ少シモ變ッタモノデナイ、若シ又觀念上絶對ニ無届異動地ガ増加スベキモノデアルト云フコトナラバ、何故茲ニ増減ト云フコトヲ書イタカ、政府委員ニ於テモ觀念上大體ニ増スケレドモ減ズル場合モアリ得ルト云フ考ガアルカラコソ、増減ト書イタノデアアリマセスカ、是ハ増減スルコトハ當然デアリマス、増ス一方トキマッタモノデアアリマセヌ、唯事實上ハ増スコトガ多イ、又増スニ相違ナイガ、觀念上増スコトモアレバ減ズルコトモアリ得ルノデアリマ</p> | <p>ス、決シテ無届異動地ト土地異動トハ性質上異ッタモノデナイ、然ルニ土地異動ト云フモノヲ負擔ノ増減ナカラシムルト云フ計算ニ入レテ置キナガラ、無届異動地ダケヲ此中ヨリ除外スルト云フノハドウ云フ譯デアアルカ、其理由ヲ承ッテ居ルノデアリマスカラ、吾々ノ納得スルヤウニ大藏大臣カラ其理由ヲ説明スルヤウニ願ヒタイト思ヒマス、胡麻化スコトハイケマセヌ、不親切ナルコトハイケマセヌ、牽強附會ノ辯ハ斯様ナ場合ニ大藏大臣ノ良心ニ慙ヘテナサラヌヤウニ御注意申上ゲテ置キマス</p>                                | <p>○武田委員 是ハ實ニ本法案ヲ審議スル根本問題デアリマスカラ、委員長ハ或ハ繰返シ——質問スルノヲ餘リ不必要ダト云フヤウナ御考ガアルカ知レマセヌガ、私ハ之ヲ明カニシナイ中ハドウシテモ私ハ飽マデ質問ヲ繼續シマスカラ其意味ヲ豫メ御諒解ヲ願ヒマス、今ノ大藏大臣ノ説明ハ愈、出デ、愈、奇怪デアリマス、無届異動地ト云フモノハ特殊ノモノデアルト言フ、何故特殊デアリマスカ、何等特殊デアリマセヌ、即チ地目變換デアリマス、地目變換ヲ唯無届ニ地目ヲ變換シタモノヲ後カラ發見シテ、地目ノ變換ノ手續ヲサセルト云フコトニナル、土地ノ異動ト</p> | <p>○小川政府委員 武田君ニ……<br/>○武田委員 小川政府委員ニ答辯ヲ求メテ居リマセヌ、大藏大臣ニ答辯ヲ求メニ居ルノデアリマス<br/>○小川政府委員 今許ヲ受ケマシタ、東京ノ真中ニモ山林ガ其實宅地ニナッテ居ル場合ガアルト云フ御話デアリマスガ、サウ云フ事ハ以前カラアッタノデアリマス、ソレヲ宅地トセナイデ其儘山林トシテ課シテ居ッタ、事實ハ變ッテ居ッタノニ届出ナカッタ爲ニ課稅ハ變ッナイモノト見テ計算シテアッタノデアリマス、前内閣ノ時代ニ於テ之ヲ整理スルト云フコトデ——異動地整理調査費ヲ豫算ニ取ッタ、其無届異動地ガ整理セラレルト當然收入ガ多クナッテ來ルノ</p> |

デアリマス、無届異動増減ト書イテアリマスガ、ソレハ例ヘバ田租ハ減ズルガ宅地租ハ殖エルコトニナルカラデアリマス、ケレドモ目的ハ東京ナラ東京邊ノ無届異動地ヲ調べ、整理スレバ金ガ要リマスガ、収入ハ更ニ多クナル、斯ウ云フ事ヲ考ヘテ計畫ガ出來、ソレガ豫算ニ計上サレテ居ル、ソレガ二三年繼續ノ豫算トシテ出來テ居リマス、斯ウ云フ計畫ガ出來テ居ルノト出來テ居ラナイノトハ違ヒマス、ソレデ年々異動地ガ整理サレ、バソレダケ多クノ収入ガハイルコトハ當然デアリマス

○武田委員 小川君ハ餘程喋リタガルト見ヘテ、喋ルガ爲ニ喋ルヤウナコトヲ仰ッシャル、私ハ小川君ノ御答辯ヲ求メテ居ナイ、アナタノ言フヤウナコトハ百モ千モ承知ノ上デ大藏大臣ニ伺

テ居ルノデアリマス、ソナナ事ヲ聽イテ居ルノデナイ、先程ノ質問ニ對シテ小川君ノヤウナ無用ノ答辯ヲ聽ク必要ハアリマセヌ、大藏大臣ニ伺ッタ事ニ付テ大藏大臣カラ御答辯ヲ願ヒマス

○青木政府委員 大藏大臣ガ……

○武田委員 大藏大臣ニ質問シテ居ル

○青木政府委員 大藏大臣ガ御答辯ニナリマスコトニ付テ、此前大藏大臣ガ御出席ニナラナイ時ニ武田サント私ガ御話シマシタカラ、大藏大臣ノ御答辯ニナ

リマスニ付テ一應私ノ意見ヲ能ク申上ゲテ置キマセヌケレバ、大藏大臣ノ答辯ガ出來ナイト思ヒマス、ソレデ今武田サナガ仰ッシャルノハ、詰リ此政府ガ地租額ニ増減ナカラシムルト云フ計算ヲ取ル時ニ、六千七百六十六萬圓ト云フモノヲ根據ニシテヤッタケレドモ、ソレハ無届異動地ノ關係ハ這入ッテ居ラナイカラ、無届異動地ノ百一十一萬四千圓ト云フモノヲ加ヘタ、六千八百七十八萬圓ト云フモノヲ基礎ニシテ、サウシテソレニ對シテ増減ナカラシムルヤウニ税額ヲ盛ラナケレバナラヌデヤナイカ、斯ウ云フ御考ダト思フノデアリマス

ソレデ私ハ前回ニ申上ゲマシタコトヲ一寸此處デ言ハシテ戴キタイト思ヒマスノハ、ソレハ無届異動地ノ關係ヲ入レタ上デ地租ノ増減ヲナカラシムルト云フコトデアレバ、税率ノ百分ノ四・五ト云フモノハ、ソレハ高過ギル、斯ウ云フ御話デアリマス、所ガ其百分ノ四・五ヲ税率ト致シマス場合デモ、ヤハリ同ジク無届異動地ノ關係ヲ考慮ニ入レナケレバナラス、ソレデアリマスカラ百分ノ四・五ト云フモノヲ、税率トシテ、無届異動地ノ關係ヲ考慮ニ入レマシタ數字ハ六千九百五十一萬圓ト云フ數字デアリマシテ、税第二十五號ニ其數字ガ出テ居リマス、ソコデ其違ハ幾

ラアルカト申シマスルト云フト八十五萬圓デアリマス、其八十五萬圓ト云フモノガ無届異動地ヲ考慮ニ入レテ税率ヲ百分ノ四・五ニスルト云フ場合ニ、ソレダケガ多クナッテ參リマス、ソコデ武田サント仰セニナッタヤウニ、百分ノ四・五ト云フモノハモット下デラレルデハナイカト云フ御話デアリマシタカラ、今一寸計算ヲ探ラシテ見マシタノデスガ、急イデ探リマシタカラ或ハ誤ッテ居ルカモ知レマセヌガ、大體是デ宜イカト思ヒマスガ、百分ノ四・五ト云フモノニ對シテ八十五萬圓ト云フモノハソレダケ落シマシタ所デ百分ノ四・四五二ト云フヤウナ數字ガ出ルノデアリマシテ、税率ノ計算ト致シマシテハ百分ノ四・四五二ト云フ税率ヲ盛レマセヌカラ、ヤハリ百分ノ四・五ト云フ税率ニスルヨリ外仕方ガナイヤウニナルコト、思フノデアリマス

○武田委員 サウ云フ御説明ヲ爲サルト云フコトハアナタハ大藏大臣ニ助け船ヲ出ス積リデ仰ッシャルカモ知レマセヌガ、飛デモナイ助け船デス、ソレハ却テ害ニナル、十二萬圓ノ相違ガアルカラ、其儘ニ四・五ニシタノダト仰ッシャル、サウスルト政府ノ御考ニハ十二萬圓モ八十萬圓モ差ガナイノデアリマスカ、ソナナ馬鹿ナ事ガ何處ニアリマスカ、十二萬圓ヤ十萬圓ハ洵ニ差ガ僅

カダカラシテ、全國ニ計算スル場合ニハ多分ノ相違ガナイカラ、私ハ多クノ異論ヲ申サスト言ッタケレドモ、一年ニ八十萬圓、九十萬圓ノ差ガアッたら、農民ノ負擔ハ扱テ措キ、アナタ方ノ十年計畫ノ基礎ハドウナルカ、飛デモナイコトデアリマセヌカ、若シモ茲ニ八十萬圓一年ニアナタ方ガ取ルベカラザルモノヲ餘計取ッタト云フ計算ニナッタナラバ、此十年計畫ニ八百萬圓ノ差ガ出來マス、又此減税ニ關スル限リニ於テモ、昭和六年、七年、八年、九年、十年、十一年ノ間ニ六八、四百八十萬圓ダケ違ッテ來ルノデアリマス、決シテ是ハ輕々タル問題デハナイ、アナタガソナナ數字ヲ計算ラシテ逃レナクテモ私不敏ナリト雖モ、其位ノ計算ハ出來マス、今ハ計算上ノ議論デハナイ、サウ云フ觀念上ノ議論ヲシテ居ルノデアリマス、如何ニモドウモ愈、出デ、愈、不可解デアリマス、大藏大臣ハ小川君ニ教ヘラレテ、無届異動地ト云フモノハ餘計取ル目的ダカラ、ソレデ除外シタト仰ッシャル、サウ云フ性質ノモノデハゴザイマセヌト云フコトヲ私ハ説明シテ居ルノデアリマス、無届異動地ノ土地變動ニ依ル増減ト云フモノハ、何等變リハナイノデアリマス、ソレヲ何故除外シタカ、斯ウ云フコトヲ聽イテ居リマス、ダカラ私ハ斯ウ云フウルサイ



ハヤハリ千萬圓シカ減税ニナツテ居ナ  
イノデアル、然ラバ七十二萬九千餘圓  
ト云フモノヲ——尙ホ減税シナケレバ

場合ニハ大藏大臣ガ率直ニ御答辯ニナ  
レバ質問應答ガ明白ニナル、アナタ暫  
ク御控ヘナサイ

ナラスモノヲ減税シテオキデニナラナ  
イノデアルカラ、此御趣意ヲ徹底スルナ  
ラバ、ドウシテモ此地租法案ノ租率ト  
云フモノヲ變更シナケレバ、修正シナ  
ケレバ出來ナイコトニナルノデアル、  
故ニ若シアナタ方ノ仰シヤル通りニス  
レバ、吾々ニ約束ノ事ハ嘘ニナルノデ  
アル、吾々ヘノ約束即チ千八十万圓減  
ジテヤラウト云フコトガ嘘カ、然ラズ  
ンバソレガ嘘デナイト云フコトニナレ  
バ、政府ノ説明ヨリ七十萬圓減ズルノ  
デアル、然ルニ十年計畫ナルモノハ、  
昭和六年度ノ歳入ヲ基礎トシテ、ソレ  
ガ十年變ラナイモノトシテ御計算ニ  
ナツテ居ルノデアリマセウ、一年七十萬  
圓少ナカッタラ十年ニハ七百萬圓カラノ  
歳入不足ニナルノデアル、サウスレバ  
アナタ方ノ説明ハ根本カラ崩レルカラ  
藪蛇ニナル、藪蛇ノコトヲ仰シヤラナ  
イデ、私ガ大藏大臣ニ問ウテ居ル事ハ  
大藏大臣ガ御答辯ニナラレルガ宜シ  
イ、ソレカラ補足スベキ必要ガアッタラ  
補足スレバ宜イノデアル、ソレヲ私ノ  
聽カナイ餘計ナ事ヲ言ッテ、問題ヲコン  
ガラカスヤウニナルノデアリマス、如  
何ニ問題ヲコンガラカサ、ウトシテ  
モ、私ハ決シテ放シマセヌ、斯ウ云フ

○青木政府委員 只今ノ御質問ニ御答  
致シマス、財政計畫ハ五千八百七十萬  
圓ト云フモノヲ基礎ニシテ財政計畫ヲ  
立テ、居ルノデアリマス、而シテ今御  
話ニナツタ千八十一萬圓ト千八萬一千  
圓トノ手違ハ、此五千八百七十萬圓  
ト比較スベキモノガ違ッテ居ルカラデ  
アッテ、只今武田サンハ現行地租ト比較  
爲サレ、吾々ハ百分ノ四・五ヲ比較スル  
カラ違ガ起リマスガ、五千八百七十萬  
圓ト云フ金額ニハ少シモ變リハアリマ  
セヌ

○本田委員長 散會致シマス、明日ハ  
午前十時カラ開キマス  
午後零時四分散會

昭和六年二月十八日印刷

昭和六年二月十九日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社